

ドック検査の豆知識

アミノインデックス®がんリスクスクリーニング検査〈AICS検査〉 + 膵臓腫瘍マーカー〈CA19-9〉検査セット

AICS(エーアイシーエス) とは何ですか？

AICSは、血液中のアミノ酸濃度を測定し、健康な人と、がんにかかっている人のアミノ酸濃度のバランスの違いを統計的に解析することで、**がんにかかっているリスク(可能性)を評価する検査**です。

血液5mlを1回採取するだけで、複数のがんのリスク評価が可能です。



アミノ酸とは？・・・人間のカラダの約20%はアミノ酸

タンパク質はアミノ酸がたくさんつながったものであり、その種類は約10万種類存在します。ヒトの体の約20%はタンパク質、すなわちアミノ酸でできています。アミノ酸は全ての生物がいきっていく上で無くてはならないものです。

検査の対象となるがんの種類は何ですか？

男性AICS〔5種〕・・・胃がん、肺がん、大腸がん、前立腺がん、膵臓がん

女性AICS〔6種〕・・・胃がん、肺がん、大腸がん、乳がん、膵臓がん、子宮がん・卵巣がん*

*子宮がん・卵巣がんは、子宮頸がん、子宮体がん、卵巣がんを対象にしており、それらいずれかのがんであるリスクについて評価できますが、それぞれ個別のがんについてのリスクは区別することができません。

*リスクとは、確率、可能性、危険性などと呼ばれているものであり、がんであるか否かをはっきりと判断するものではありません。

検査の対象者は？

AICSは、日本人（妊娠している人を除く）を対象として開発された検査です。

日本人以外の方や対象年齢以外の方のAICS値は、評価対象となりません。

検査の結果はどのように出るのですか？

AICSの検査結果はそれぞれのがんについて、**がんである確率を 0.0 ~ 10.0の数値(AICS値)で報告**されます。

リスクの傾向は数値が高いほど、がんである確率が高くなりますが、このAICS値からリスクを判断する目安として、「ランクA」「ランクB」「ランクC」に分類し、がんであるリスクの傾向が3段階で示されます。

検査（採血）前の注意は何かありますか？

AICS検査の採血前8時間以内は、水以外はお摂りにならないようにしてください。

検査時に妊娠している方、がんにかかっている（治療中も含む）方、先天性代謝異常の方、透析中の方については、AICS値に影響が出てしまうため検査をお受けになれません。

膵臓腫瘍マーカー〈CA19-9〉とは何ですか？

体にがんができると、健康なときにはほとんど見られない特殊な物質が大量に作られて血液中出现してきます。この物質を腫瘍マーカーといいます。

CA19-9は、消化器がんの中でも膵臓がんの特異性の高い腫瘍マーカーです。

膵臓がんは早期に発見することが難しいがんのひとつですが、AICS検査とCA19-9検査を併用することにより、膵臓がんの検出精度が向上します。

WHY?

